

# 南相木村誌 南相木の民俗習俗

## 目次

口 絵

序

緒 言

例 言

調査字地

南相木村長

編纂委員代表

依田 吉郎

依田儀太郎

中島 至静

### 第一章 社会生活

一 ムラの発生	1
二 本家・分家	2
1 交際	4
2 分家に出る者	5
三 同族・マケ	5
四 ムラの共有財産	6
1 共有財産	6
2 ムラの仕事	6
五 年齢別集団	6
1 子ども	7
・ ししまい	
・ かあがり	
・ おんものづくり	
2 どうろくじん	
・ 天神まち	
・ 十日夜	
3 壮年組	13
4 老人組	14
六 相統	15
1 家長・主婦の座	15
2 隠居	15
・ 「御隠居様」は偉い人?	16

### 第二章 人生の節目節目

一 婚姻	17
二 婚約	17



## 第四章 衣生活

- 一 野良着……………55
- 二 手甲……………56
- 三 かぶりもの……………56
- 四 脚まわり……………57
- 五 晴れ着・葬祭着……………58
  - 1 子どもの晴れ着……………58
  - 2 女性の葬祭着……………58

- 六 雨具・雪具・防寒具……………59
  - ・傘 からかさ(さしがさ)……………61
- 七 紡織・染色・保存……………62
  - 1 紡織……………62
    - ・つむぎ……………62
  - 2 染色・保存……………63

## 第五章 食生活

- 一 主食料……………64
- 二 救荒食料・備荒食料……………64
  - ・郷倉 ・天保の飢饉……………64
- 三 野生の動植物……………71
  - 1 植物……………71
  - 2 魚介類……………72
    - ・決戦食……………72
  - 3 肉類及び特色ある食べ物……………73
    - ・ヤギの乳しぼり ・まむし酒……………75
- 四 貯蔵……………77
  - 1 穀類……………77

- 五 調製……………78
  - 2 越冬野菜……………77
  - 1 炊事・調理方法……………78
  - 2 調味料 味噌・醤油・塩他……………79
    - 味噌づくり用語……………81
  - 3 豆腐としみ食品……………82
  - 4 餅・赤飯・雑煮……………83
  - 5 滋養食……………84
  - 6 食制……………84
  - 7 食事をとる場所……………85

# 第六章 生産生業

一 田仕事……………	86	二 稚蚕飼育……………	114
1 本田の作業・耕耘……………	86	3 上簇具……………	115
2 田植え……………	87	・ 蚤・虱（ノミ・シラミ）……………	118
3 稲の収穫と調整……………	87	4 上簇後……………	118
4 稲こき……………	89	○養蚕用語……………	118
5 もみすり・精米……………	89	四 畑作……………	121
6 助人（さおとめ）……………	90	1 ムギ・ソバ……………	121
7 夜業（よなべ）……………	90	2 野菜づくり……………	122
8 新田開墾……………	91	3 農協大合併……………	123
○稲作用語……………	92	○畑作用語……………	125
二 林業……………	97	五 漁撈・狩猟・養蜂……………	127
1 御巢鷹山……………	98	1 漁撈……………	127
2 炭焼き……………	102	2 狩猟……………	127
3 山の採取物……………	102	3 養蜂とジバチとり……………	129
4 森林面積と林業戸数……………	103	六 農閑期の利用……………	132
5 営林署・森林組合……………	104	1 山仕事……………	132
・ 白田営林署沿革……………	106	2 わら細工……………	132
6 松根油・葉草採りに明け暮れた時……………	108	七 寒さ利用の諸業……………	136
・ 供出……………	110	1 凍豆腐……………	136
7 フイトンチットの森林浴……………	110	2 小海紙……………	136
○林業用語……………	112	3 竹細工……………	137
三 養蚕……………	113	・ 古道「榎原道」をめざし……………	138
1 蚕隆盛衰退……………	113	4 織り物……………	139

5	炭焼き	140
八	諸職	142
1	大工	142
	○建具屋	

2	鍛冶屋	144
---	-----	-----

3	馬方	146
---	----	-----

4	運送	147
---	----	-----

5	馬の飼育	148
---	------	-----

	○馬の種付け・獣医	151
--	-----------	-----

	・馬は「救急車」役も	
--	------------	--

	○馬飼用語	154
--	-------	-----

6	蹄鉄屋	155
---	-----	-----

7	桶屋	156
---	----	-----

8	左官	157
---	----	-----

9	屋根屋	158
---	-----	-----

## 第七章 交通・運搬・交易

一	交通・峠	175
---	------	-----

	・村道路元標	176
--	--------	-----

1	村を越える峠	178
---	--------	-----

	・信府統記	
	・街道	

2	旅と生活	183
---	------	-----

二	運搬	184
---	----	-----

1	人力による運搬	184
---	---------	-----

10	石屋	159
11	杣(きこり)	160

12	木びき	161
----	-----	-----

13	下駄の先山	162
----	-------	-----

14	鋤のへら切り	162
----	--------	-----

15	下駄屋	163
----	-----	-----

16	精米屋	163
----	-----	-----

17	店屋	164
----	----	-----

18	栗生鉞山夫	165
----	-------	-----

19	木地師(ろくろ師)	167
----	-----------	-----

20	木馬引き	168
----	------	-----

21	花卉園芸	169
----	------	-----

22	産婆	171
----	----	-----

23	牛の鼻環つけと去勢	172
----	-----------	-----

	・家畜の去勢	
	・しばらく牛時代	

	・相木馬方節	175
--	--------	-----

2	そり(キンマ)	185
---	---------	-----

3	馬力・車による運搬	186
---	-----------	-----

4	荷車から鉄道へ	187
---	---------	-----

5	自転車	189
---	-----	-----

6	荷車から自動車	189
---	---------	-----

	・千曲バスから村営バス	191
--	-------------	-----

三 交易……………193

1 行商・仲買い……………193

2 せり市……………194

四 旅……………195

1 遊山……………195

2 講……………196

3 学問……………196

・父の贈りもの「湯治」……………

## 第八章 年中行事

一 生産暦……………200

1 稲、苗代……………201

2 田植え……………201

3 稲の収穫……………202

4 畑作物の収穫……………203

二 正月……………206

1 年取り……………207

2 大正月……………207

3 小正月……………208

三 春……………209

四 初夏……………211

五 七夕……………211

六 盆……………212

1 迎え盆……………212

・新盆見舞い……………

2 送り盆……………213

七 秋から冬へ……………214

八 冬に向かつて……………215

九 村の民俗・風習行事一覧……………217

## 第九章 民間信仰・俗信

一 祭り……………220

1 村祭り……………220

2 同族の祭り……………224

3 屋敷神……………224

4 屋内にまつる神……………225

5 職業によってまつる神……………225

6 山の神・水の神……………225

7 道祖神……………226

8 講……………226

○十九夜念仏講……………226

9 和田の花火……………228

10 祝平のまんどろ火……………228

11 天神マチ(天神祭り)……………229

・演芸会 ・替女

二 俗信……………232

1 気象予知……………232

## 第十章 子どもの遊び

一 遊び……………249

1 幼児を遊ばせるしぐさのことば……………249

2 呼びかけことば……………251

3 軒遊び……………251

4 外遊び……………252

2 夢見と判断……………235

3 雨乞い……………236

・御陵山への道、今

三 しつけ……………241

1 行儀……………241

2 技能……………242

3 信心……………242

4 禁忌……………243

5 雪と氷との遊び……………254

6 つじ遊び……………254

二 わらべ歌……………257

1 遊びの歌……………257

2 子守歌……………268

## 第十一章 方言

一 南相木村の方言の特徴……………270

二 村の方言集……………272

○動物……………303

○植物 人体……………307

・アズマ(オノオレカンバ)

・身体 ・時刻 ・挨拶方言

第十二章 口碑伝説

318

- のめり栃ノ木
- ぬくい・さぶい ○熊だつま
- がっとう場 ○七人塚 ○犬ころし場
- 経塚 ○馬越・歩行越 ○平休場
- 火打石 ○立岩 ○保登久保
- 足の窪 ○臨幸峠 ○高御屋
- 物見山 ○権太夫屋敷 ○火燈
- お三甕の滝 ○栗の木原
- 相木森之助の米とき水 ○さかさ竹

- 大鱧峠 ○弓木 ○神殿 ○宮丁
- 太鼓岩 ○衣掛石 ○御所の平
- 馬止場 ○明王寺
- 神宿 ○見張り ○紫平
- 御屋敷 ○俵岩
- 雀と燕
- 御墓山（御陵山）
- ・「里仁親王伝説」

第十三章 歌謡

330

- 一 仕事の歌……………330
- 二 祝いや祭りの歌……………330

- 三 わらべ歌（「子どもの遊び」）……………331
- 四 新民謡、その他……………337

第十四章 公共施設・設備今昔

342

- 一 村役場……………342
- 二 公民館・地区公民館……………346
- 三 諸学校……………353
- 四 保育所……………360
- 五 社会体育館……………362
- 六 郵便局……………363

- 七 相木駐在所……………364
- 八 諸施設・南部消防署……………364

- ・南相木村商工会
- ・診療所
- ・児童館
- ・みねお苑
- ・農協会館
- ・中部森林組合
- ・滝見の湯
- ・ダム二件（立岩）（奥三川）

# 断章

一 大水	376
二 火災	377

三 赤痢	379
------	-----

376

# 諸資料

一 大正六年代 ムラの姿	380
二 官庁	385
三 教育	388
四 江戸時代	389
1 石高変遷表	389
2 騒動(明和)	389
3 天明の騒動	389
4 幕府に上納金を	390

五 明治維新以降	391
----------	-----

信州の民俗 栗生地区	392
ふるさと南相木かるた	394
苗字(名字・姓)・屋号・家紋	396
本編に関する計量単位	398
事物の数え方	400
本編に関する「暦」	401

# あとがき

405

あとがき

本誌編纂関係者

本誌編纂協力者

参考文献